わたしに戻る

読書の時間

エルで過ごす わたしだけの時間をどうぞ ♪

本を読んで、リフレッシュしませんか。

充実しているけど、家事に 育児に あわただしい毎日。時には『ママ』から『わたし』に戻る時間を過ごしたい・・・。

子育てから ちょっと一息ついて、
情報・図書コーナーにある、図書や雑誌を読んでリフレッシュしませんか。

新しいスタートに向けての情報収集も出来ます！
コミックも数多くあります。

2019年 8月 27日（火） 10:00～12:00

☆ 対　象 ： 子育て中の女性 20人（先着順）　＊ 参加費無料 ＊

★ 保　育 ： 15人（1歳～就学前まで） 無 料　要予約・先着順

☆ 受　付 ： 7月 3日（水）午前9時 ～ 受付開始

★ 申込み ： 電話 または 窓口で
宝塚市立男女共同参画センター（0797-86-4006）へ

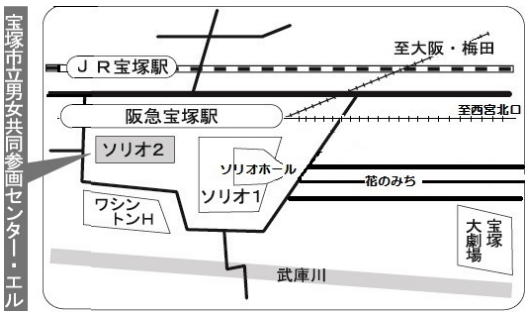
飲み物付き♪

＜ 一時保育 ＞

当センターでは、保育グループの協力により、全ての主催講座に一時保育を開設しています。子どものよりよい仲間づくりの場、地域に開かれた集団生活への導入につながるような保育をめざしています。1歳～就学前までお預かりします。初めての方も、安心してご利用下さい。

主 催　宝塚市立男女共同参画センター・エル
宝塚市指定管理者
NPO法人　女性と子どものエンパワメント関西
宝塚市栄町2-1-2「ソリオ2」4階
電話：0797-86-4006　FAX：0797-83-2424
https://www.takarazuka-ell.jp/

（駐車場はありませんので、公共交通機関でお越しください）



※申込みにあたってお預かりする個人情報は本講座以外の目的で使用することはありません。

図書の紹介

●私がオバさんになったよ　ジェーン・スー 幻冬舎（2019/3）

コラムニスト/作詞家のジェーン・スーさんが主に過去に対談して、「もう一度話したい」と思った人たちと実現した対談集。対談のお相手はお笑いタレントからミュージシャン、作家、漫画家、学者とバラエティに富んだ人選ですが、殆どが 1970 年代生まれで著者と同年代です。本書はこの世代の人たちが過ごしてきた時代の空気を感じるところも多いのですが、ひとまわり上の世代である私でも思わず吹き出す「あるある」ネタや、メモしたくなるフレーズが満載です。個人的に特に印象深かったのは脳科学者の中野信子さんとの知性のラリーのような応酬と、著者とは“パートナーが「主夫」”という共通点がある能町みね子さんとの対談での「役割や立場が発言を作る」というくだり。このことは今後も掘り下げて考えて行きたいと思っています。

●私たちにはことばが必要だ - フェミニストは黙らない - イ・ミンギョン 合同会社タバブックス（2018/12）

2016 年 5 月 17 日に「日頃から女性を憎んでいた」という見知らぬ男により 23 歳の女性が殺された江南駅殺人事件は、韓国で数万人規模のデモや Me too ムーブメントで女性たちが声を上げるようになるきっかけとなりました。この本はクラウドファンディングで出版のための支援を募り、目標金額を 3 時間で達成したそうです。
内容はセクシストとの対話を拒絶する方法、身近な男性にフェミニズムを理解させるための対話術のマニュアルの体裁をとっており、かわいらしい装丁の印象とはかなり違う強い言葉が満載ですが、別のところで読んだ著者のインタビューによると、日本版はあえてソフトな装丁にしたそうです。（韓国版は唇のキャラがリングでファイティングポーズを取っている）。実際パートナーや友人の男性を想定した「対話の進め方」は、過激と感じた部分もありましたが、最後の「ここまでイヤイヤ読んできた人のための FAQ」は 100%腑に落ちました。

情報・図書コーナー

女性問題の解決や、男女共同参画社会をめざすさまざまな活動をサポートする情報を収集し、発信しています。宝塚市外の方も借りられます。図書貸出は、[お一人５冊まで・２週間]です。

● 初めて情報・図書コーナーを利用する方

図書の貸し出しやビデオ・DVD の視聴には「図書利用者カード」が必要です。名前と住所が確認できるものをお持ちください。すぐにカードを発行します。

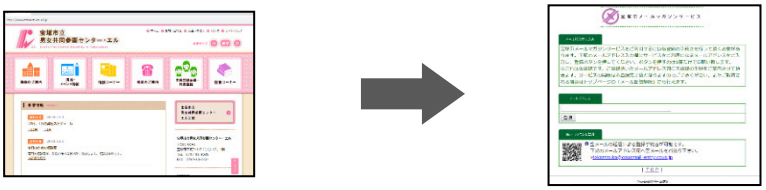
● エル・マガ 登録募集中！！

男女共同参画センターの講座・イベントをお知らせするメールマガジンです。
登録は無料、毎月２回お届けします。

☆ 携帯電話・スマホから
QR コードから読み取ったアドレスに空メールを送ってください。

takarazuka@cousmail-entry.cous.jp

☆ パソコンから センターのホームページ「情報コーナー」→「メールマガジン」→「エルマガ配信登録」



宝塚市メールマガジンサービス「メール配信申込み」→ メールアドレス 登録 ♪♪